

# 第二期兵庫県地域創生戦略 令和2年度実施状況(概要)

## 戦略目標の達成状況

## 達成状況から見える課題

## 今後の取組の方向性

### 戦略Ⅰ 地域の元気づくり

国を上回る県内総生産の伸びを維持

[R2実質] 国 100.3 < 県 102.7  
 [R2名目] 国 106.0 < 県 106.9  
 ※ 現時点で未判明のため、  
 四半期別県内GDP速報で算出

住んでいる地域にこれからも  
 住み続けたいと思う人の割合  
 R1:77.9% ⇒ R2:75.9%

【1人当たり国内・県内総生産（実質GDP）の推移】

項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
全国1人当たりGDP	416万円	417万円	424万円	428万円	437万円	438万円	437万円	419万円
(H25=100とした指数)	(100.0)	(99.8)	(101.6)	(102.6)	(104.5)	(105.0)	(104.7)	(100.3)
全国GDP(実質)	532.1兆円	530.2兆円	539.4兆円	543.5兆円	553.2兆円	554.3兆円	551.5兆円	526.4兆円
県1人当たりGDP	357万円	360万円	365万円	367万円	376万円	376万円	375万円	367万円
(H25=100とした指数)	(100.0)	(100.6)	(102.1)	(102.7)	(105.3)	(105.2)	(105.1)	(102.7)
県内総生産(GDP)(実質)	19.9兆円	20.0兆円	20.2兆円	20.3兆円	20.7兆円	20.6兆円	20.5兆円	20.0兆円

- ▶ コロナ禍の影響が長期化することによる地域経済の疲弊
- ▶ ポストコロナ社会を見据えた、ビジネスモデルの再構築や新分野進出の支援
- ▶ 地方回帰の流れを踏まえた、新たな働き方や暮らし方の促進

- コロナで影響を受けた企業の事業継続や雇用維持
- AIや5G等の新技術の地域実装の促進
- 起業・創業環境の充実
- 地域の個性を活かしたワーケーションや二地域居住等の推進

### 戦略Ⅱ 社会増対策

日本人の転出超過数

(2024年までに日本人社会減ゼロ)  
 R2目標: ▲4,449人 ⇒ (▲7,523人)

20歳代前半の若者の県内定着率

R2目標: 92.2% ⇒ 91.5%

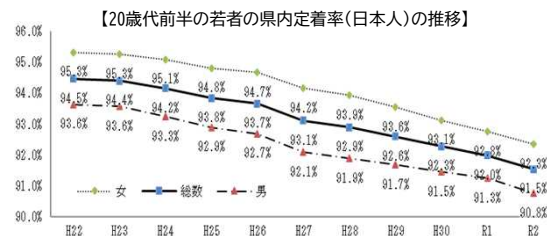
外国人の増加数(累計)

R2目標: 5,000人 ⇒ (6,949人)

※ ①、③はR2国調結果未公表のため、  
 ①は住民基本台帳人口移動報告、  
 ③は令和2年度推計人口を基に算出

【人口移動（社会増減）の推移】

	H27	H28	H29	H30	R1	R2
転出超過 (B-A)	7,409人	6,760人	6,657人	6,088人	7,260人	7,523人
転入数 (A)	87,946人	85,933人	85,438人	86,414人	85,647人	83,526人
転出数 (B)	95,355人	92,693人	92,095人	92,502人	92,907人	91,049人



- ▶ 東京圏への転出超過は改善するも、大阪への転出超過が拡大、西日本等からの転入超過の減少
- ▶ 20歳代の若者の転出超過の拡大
- ▶ 就職、子育て環境など、年代毎に変わるニーズを踏まえた移住・定住対策の対策

- 大学と連携した県内企業就職の促進（西日本の大学での就職相談会の開催等）
- 理系人材やクリエイターなどターゲットを明確にしたマッチング機会の創出
- SNS等を通じたターゲットティング広告、市町と連携した移住相談キャラバンの実施

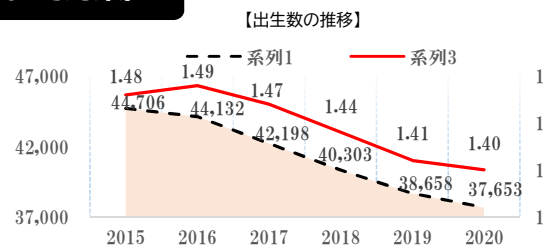
### 戦略Ⅲ 自然増対策（子ども・子育て対策）

合計特殊出生率1.41の維持

R2目標: 1.41 ⇒ 1.40

婚姻件数(2024年に27,000件)

R2目標: 25,000件  
 ⇒ 21,964件



- ▶ コロナ禍による出会いの機会の減少や出産への不安の解消
- ▶ 結婚や子育てが楽しいと思える意識の醸成
- ▶ 安心して子どもを産み育てられる環境整備や子育て家庭を見守る地域づくりが必要

- スポーツイベント等、自然な形で男女の出会いの機会の創出
- 地域における子育て親子の交流促進やシニア世帯とのマッチング
- 多様な保育の受け皿確保や子育てにかかる経済的負担の軽減

### 戦略Ⅳ 自然増対策（健康長寿対策）

平均寿命と健康寿命の差

目標: 男性1.40未満、女性3.13未満  
 ⇒ (R1: 男性1.48、女性3.20)

運動を継続している人の割合

R2目標: 73% ⇒ 65.5%

【健康寿命、平均寿命の推移】

項目	H27	H28	H29	H30	R1	増減 (R1-H30)	
男性	平均寿命	81.06	81.23	81.47	81.71	81.97	0.26
	健康寿命	79.62	79.78	80.07	80.25	80.49	0.24
	差	1.44	1.45	1.4	1.46	1.48	0.02
女性	平均寿命	87.15	87.33	87.65	87.77	87.96	0.19
	健康寿命	83.96	84.14	84.52	84.58	84.76	0.18
	差	3.19	3.19	3.13	3.19	3.2	0.01

- ▶ 運動を継続している人の割合は目標を下回るも、昨年度(62.7%)より改善。健康づくりへの意識は引き続き高く推移
- ▶ コロナ禍での運動機会の減少が及ぼす身体的及び精神的な健康被害の懸念
- ▶ 高齢者が元気で活躍できる環境整備

- コロナで再確認された健康づくり意識の涵養、フレイル予防
- 身近な地域でスポーツや運動に親しむ機会の創出
- 企業等と連携した生活習慣病や認知症の予防・早期発見・早期治療の取組を推進
- 元気高齢者の社会参加の促進